

めいわ社協だより

令和5年9月号 令和5年9月1日発行

社会福祉法人明和町社会福祉協議会
(明和の里・ありんこ・やわらぎ)
三重県多気郡明和町大字馬之上917-1
TEL 0596-52-7056
FAX 0596-52-7057
<http://www.ma.mctv.ne.jp/~mei-skyo/>

「社協ふれあい夏祭り2023」が盛大に開催されました

晴天に恵まれた8月19日に多くの皆様のご協力のもと、社協ふれあい夏祭り2023が開催されました。

開会冒頭で、多年にわたり地域福祉活動にご尽力いただいた、西口初男様、明和マジッククラブ様、Cherry&『grape』様の功労者表彰式が執り行われました。福祉に熱い思いをお持ちの皆さんは、その後のお祭りにおいても、西口様には綿菓子づくりをお手伝いいただき、明和マジッククラブ様にはマジック体験をご担当いただき、Cherry&『grape』様にはステージ発表をしていただくなど、ボランティアでご協力いただきました。

また、4年ぶりの開催という事で、毎年大人気の縁日ゲームコーナーをさらにリニューアル!NPO法人みんなの食堂こむすび舎さんと一緒に企画、運営しました。他にも高齢者スポーツのことを知ってもらおうと、明和町老人クラブ連合会の皆さんとクオリティ体験(競技用輪投げ)&お菓子釣りを新たに実施。例年行っていパラスポーツ体験コーナーは、明和町パラスポーツ協会さんにご協力い

ただき、多くの団体さんと一緒に企画・運営しました。

さらに、修正集学校さんによるe-スポーツ体験コーナーや、大日本印刷株式会社さんによる助け合いアプリ「May ii」を使った福祉体験ミッションを行うスタンプラリー、AVITA株式会社さんによるアバター体験など、企業さんとも連携して、福祉分野にデジタル技術を活用する試みも行われました。

そして、明野高校福祉科の皆さんと皇学館大学の皆さんにもボランティア参加をいただき、大いに盛り上げていただきました。

祭り当日は、予想をはるかに上回る2000名を超える方にご来場をいただき、各イベントが早々に終了してしまう等、せっかくご来場いただいた皆さんには、大変なご迷惑をおかけしました事、心よりお詫び申し上げます。

今回の反省を踏まえ、次年度以降、皆様により充実した福祉体験の機会をつくって参りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



老人クラブ連合会による
クオリティ体験&お菓子釣り



こむすび舎による
縁日コーナー



助け合いアプリ「May ii」ミッション
&アバター体験

明和町成年後見サポートセンターが設置されています

○成年後見制度とは…

認知症や知的障がい、精神障がいなどによって、ひとりで決めることに不安や心配のある人が、悪徳商法等の被害や権利侵害に合わないよう、いろいろな契約や手続きをお手伝いしたり、ご本人の意思を尊重しながら、代わりに財産を管理して生活を支援する制度です。

地域の皆さんと一緒に、高齢になっても、障がいがあっても安心して生活し続けられる明和町を作っていきたいと思います!まずはお気軽にご相談ください!

相談窓口 担当:田端
窓口開設時間 午前8:30~午後5:15
休業日 土日祝日及び年末年始



相談と制度利用支援

成年後見制度をお考えの方、ご親族、関係機関の皆さんからのご相談に乗り、必要に応じて制度利用の為の支援を行います。

広報活動

「難しそう」「手続きが大変そう」というイメージが多いかと思いますが、この制度をわかりやすく皆さんに知ってもらえる様に広報し、勉強会等を開催します。

制度の利用の促進

ご利用されるご本人さんにとって適切な後見人等の推薦の検討や、候補者のマッチング等を専門家の皆さんと一緒にを行います。

後見人支援

後見人として支援を実施されている方のご相談に乗り、必要に応じて後見人のサポート体制(支援チーム)をともに作っていきます。

たくさんのご寄付ありがとうございました (令和5年4月～7月)

下村禮三 100,000円、斎宮遺族会 100,000円、ちいさい一歩 20,000円、匿名の方 20,000円、匿名の方 10,000円、匿名の方 5,000円、募金箱(明和の里) 2,116円、募金箱(カインズ受付) 1,353円、募金箱(保健福祉センター) 10,608円、OBENTO PROJECT支援募金箱より 28,970円

紙小津産業株式会社 お弁当容器、三重トヨタ自動車株式会社 プリウス模型、東山保子 写真用紙、パティスリーパパ 焼き菓子・クッキー、登史生 冷凍コロケ、冷凍アップルパイ、冷凍カスタードパイ

OBENTO PROJECTへの食材支援(玄米、春キャベツ、玉ねぎ、新玉ねぎ、赤玉ねぎ、大根葉、きゅうり、じゃがいも、かぼちゃ、にんじん、ピーマン、ししとう、トウモロコシ、スナックエンドウ、そら豆、いんげん豆、なす、みょうが、甘夏) 乾田鶴子、西山隆、木戸口高之、その他沢山の匿名の方より (敬称略)



令和5年度 募金活動実績報告

日本赤十字社社資

募集期間 5月1日～5月31日

募金額 1,139,483円

全額日本赤十字社に送金し、災害救護用自動車配備、羅災害救助援助物資(毛布・緊急セット・タオルケット)などの配備等に使われています。

また明和町への配分金は、例年、災害ボランティア養成講座開催や防災備蓄品の購入などに使われています。

福祉の町づくり資金 (社協会費)

募集期間 7月1日～7月31日

募金額 714,051円

5地区の地区福祉委員会へ配分し、小学校への入学祝や卒業祝、小学校図書への助成、運動会への助成金、コミュニティセンターや公民館の物品の購入等に活用されています。

また「めいサポ事業」や「配食サービス事業」等、地域の支え合いにも活用されています。

あたたかいご厚意に感謝し、
有効適切に使わせていただきます

功 労 者 表 彰

8月に開催されました「社協ふれあい夏祭り」の中で、功労者表彰式を行い、福祉活動の推進に多年活動を続け、功績・功労のあった方に対し、表彰状と記念品の授与を行いました。表彰を受けられた皆様のご功績とご苦勞に対しまして、心から敬意を表しますと共に、今後ますますのご活躍をお願い申し上げます。

ボランティア活動功労者



西口 初男 様



Cherry & 「grape」 様



明和マジッククラブ 様

※撮影は社協ふれあい夏祭り時、明和町長・明和町社協会長と一緒に

令和4年度 収支決算

